

# 以心伝心(いしんでんしん)

亀岡市立東輝中学校 2 年学年通信  
学年主任：瀬野 光照 第 4 号  
令和 5 年 1 月 16 日 (月)

## 1. 17 “記憶”を忘れず。次の世代へバトンを繋ぐ。

3 学期がスタートし 1 週間が経ちました。先日の学年集会でも話をしましたが、3 学期のテーマは「変わる」です。1 年生、2 年生のこれまでの生活を振り返り、自分自身の変わらなければならないところなどを見付け、実際に行動に移してみましよう。

### “もらった命は、大切な人と大切なことに大切に使おう”

**28 年前の 1995 年(平成 7 年) 1 月 17 日午前 5 時 46 分**、阪神淡路大震災が起

き、**6434 人**の命を奪い、**行方不明者 3 名**、**負傷者 43792 名**という戦後最悪の極めて深刻な被害をもたらし、住まいや仕事など生活の土台を奪いました。みなさんにとって震災とは東日本大震災なのかも知れません。その震災でも **15899 人**の命が亡くなり、

2016 年 4 月に起きた熊本大震災でも **276 人**の命が亡くなる、2018 年 6 月 18 日みなさんの登校中に大阪府北部大震災が起き、小学生が亡くなるなど多くの被害が起こっています。この 28 年の間で地震により **2 万人**以上もの命が奪われています。みなさんは 28 年前の明日、1 月 17 日に起こった阪神淡路大震災のことを知らない人がほとんどでしょうし、先生方でも知らない方はおられます。みなさんの中には家の人から教えてもらったり、中学校や小学校で教えてもらったり、インターネットやニュースで知った人もあるかもしれませんが。この 28 年前の大惨事を“もう昔のことだから”、“隣の県のことだから”、“被害を受けていないから”、“もう復興しているから”とは思えないし、みなさんにも東日本大震災や阪神淡路大震災のことをそのように思っほしくないし、そのように思う人になってはいけないと思っています。命をなくした人には、みなさんと同じ年齢で亡くなっている人もたくさんいます。これから色んなことに打ち込み頑張ろうと意気込んでいた人、部活動・スポーツを頑張ろうとしていた人、進路実現や志の実現を目指していた人、友達とた

くさん遊ぼうとしていた人、家族や友達、先生と時にはぶつかり喧嘩し、成長しようとしていた人、自分の「志」や目標に向かって歩み始めていた人など、ここには書けないぐらい希望と可能性を持っていた人たちの気持ちがこの大震災で一瞬にして消えてしまったということみんなに知ってほしいと思います。決して風化させてはいけません。

**1. 17忘れてはいけない日です。** 28年経った現在、町並みや人々の生活は元に戻

ったとしても、完全に戻るといふことありません。被災された方の心の傷が癒えることは一生ないと思います。先生は忘れてはいけない日だと思っているので、この大震災を知らない人たちやここにいる大切な2年生のみなさんに伝える義務があると思っています。だからみなさんも“まだ生まれていなかった時のことだから知らなくていい”ではなく、多くの命が奪われ、生きていくことができなくなった、一生懸命頑張ることが途絶えた、そういう思いを持った人の命が奪われた大震災だと知り、命を大切に、今の生活を大切に、目標達成に向けて日常を変えて生活していき、みなさんも大人になったときに伝えてほしいと思っています。“記憶”を忘れず、次の世代にバトンを繋いでください。

松山千春さんという歌手の方がこんなことを言っておられました。(東日本大震災が起こったとき)“これだけ多くの命がなくなったんや、一生忘れてはいけないし、これからみんなは何事も協力していかないとアカン。”

**“お金があるやつはお金を出せ。知恵があるやつは知恵を出せ。”** “何を出

したらよいかわからないやつは、**とにかく元気を出して、今を無駄にせず一生**

**懸命生きろ**”と言われました。だからみなさんには今を大切に生きてほしいと思います。

みなさんの中には、これから“変わらなければならない人”がたくさんいます。人を見下した言動や人のことを傷つける言動をする人、いつになっても忘れ物がなくなる人、いつになっても整理整頓出来ない人、できる力があるのに本気を出していない人、授業中に周りに迷惑がかかっていることがわからず私語をしている人、自分の好きなことだけ取り組み、気分が乗らなかつたらダラダラしている人、すぐにごまかそうそうとする人、仲間の頑張りに協力できない人などがいるかも知れません。しかし、これらの震災で一生懸命やりたくても叶わなかった人、やりたくてもできなかった人、中学校生活で仲間と協力し仲間力を獲得したくてもできなかった人、進路実現したくてもできなかった人がたくさんいます。みなさんには命があり、それらができるといふ幸せをしっかりと確かめしめて一生懸命に今を生きてほしいと思います。

始業式に校長先生から3つの力を付けてほしいと話がありました。“**自分の感情をコントロールする力**” “**自分の言動がどのような結果につながるか考える力**” “**周りの人の気持ちを想像する力**” みなさんはまだまだ心の成長をしなければいけませんしまだまだ成長できると思っています。「**学校の柱から学校の顔へ**」そして、もらった命は大切な人と、大切なことに、大切に使って行ってください。